

町民インタビュー

第5回絵本出版賞
大人向け絵本部門最優秀賞受賞

いわた きよみ
岩田喜代美さん

[西蚊塚地区]

学校図書館司書として働かたわら、
絵本作家として創作活動されている
岩田さんにお話を聞きました。
(6月30日)



聞き手／岩田 譲治
石原 英一
坂邊 悟光
渡邊 裕光



第5回絵本出版賞大人向け絵本部門で最優秀賞を受賞され、「こねことコート」で絵本作家デビューをされた岩田さんにお話を聞きました。



受賞作
「こねことコート」

——ざらざらした質感の絵が素敵です。どのように描かれているのですか。
岩田さん 画用紙に色鉛筆で描いています。
——絵はどこで学ばれたのですか。絵本創作のきっかけは。
岩田さん 高校時代は美術部でしたが、本格的に学ん

だことはありません。子育ての際、読み聞かせをしていくうちに、自分でも絵本を創ってみたいと思ったことがきっかけです。
——作品を最初にご覧になるのはご家族ですか。
岩田さん 主人に最初に見せます。主人には、私が創作活動をするために、いろいろ協力してもらっていますので、とても感謝しています。
——受賞で環境は変わりましたか。
岩田さん たくさんの人からお祝いのメッセージをいただきました。担当編集者がつき、絵本を出版することはできましたが、今は本を売ることが精いっぱいです(笑)。もちろん今後も



モデル猫の「フク」

絵本を創り続けていく予定です。
——学校図書館司書(図書館専門の職員)として、また、読書感想文の指導者としても活躍されていますが、夏休み中の子どもたちにはアドバイスを。
岩田さん あらすじを書かないで、自分が思ったことや感じたことを、素直に書くこと。また文章の書き始めの工夫も大切だと思います。



創作活動中の岩田さん

——安八町へ一言。
岩田さん ハートピア安八の図書館は、年間貸出数が多いことで全国的に知られています。本離れと言われる今だからこそ、本を身近に楽しめる安八町になることを期待しています。



表紙の題字「あんぱち」は
いのうえ かける
牧小1年 **井上翔琉さん**
の作品です

◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆

議会をより町民の皆さんに分かりやすく、身近に感じてもらえるよう、具体的な活動内容を、議会改革特別委員会で検討しました。今までは、議会報告会を行ってきましたが、昨年度は新型コロナウイルスで中止し、今年度も中止しなければならぬ状況です。そこで、今回は「議会だより」をより見やすくリニューアルすることを検討し始めました。現在の議会だよりのスタイルになり、約10年が過ぎました。毎回少しずつ手を加えながら編集している「議会だより」を目指し、案を出し合い議論を始めています。

(岩田 譲治)

◆◆◆ 編集委員 ◆◆◆

委員長 岩田 譲治
副委員長 石原 英一
大平 文雄
坂邊 悟光
渡邊 裕光

紙面の都合上、全議論を掲載できませんので、抜粋しています。議会に関するご意見ご要望がございましたら、議会事務局までご一報ください。

TEL 議会事務局直通
0584-64-4931

FAX 0584-64-5011

E-mailでも受け付けています。
gikai@town.anpachi.gifu.jp